

令和7年5月7日

関係高等学校長 様

岐阜県高等学校体育連盟サッカー専門部
部長 木澤 朗

第73回岐阜県高等学校総合体育大会 兼 令和7年度全国高等学校総合体育大会
兼 第72回東海高等学校総合体育大会サッカー競技の部岐阜県予選について

標記の大会を下記要領にて開催いたしますので、貴校選手及び役員の派遣方よろしくご高配賜りますよう、お願い申し上げます。

1. 主 催 岐阜県教育委員会 岐阜県高等学校体育連盟
2. 日 時 令和7年5月17日(土)、24日(土)、25日(日)、31日(土)、6月7日(土)
予備日: 令和7年度5月18日(日)、6月1日(日)、6月8日(日)
※予備日は、やむを得ず気象条件を原因として試合が延期された場合に実施することとする。
3. 会 場 長良川球技メドウ、中池グリーンフィールド、岐阜フットボールセンター 等
4. 競技規則 ・ 2024/2025日本サッカー協会競技規則に準ずる。
及び方法 ・ トーナメント方式で行う。試合時間は70分、延長20分とし、ハーフタイムのインターバルは10分とする。
尚、決しない時はPK方式で次戦進出校を決定する(決勝についても同様)。
 - ・ 退場及び警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。但し、一発退場については別に協議する。
 - ・ 試合エントリー数は20名とし交代は5名までとする。(ベンチ入り役員は6名までとし、メンバー表に役員の順序を記載すること)
 - ・ 選手交代は、試合中3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能。ハーフタイム、延長戦開始前、および延長戦の前後半の入れ替えにおける選手交代は、交代回数に含まれない。チームが最大の交代要員数または交代回数を使わなかった場合、使われなかった交代要員数および交代回数は、延長戦で使うことができる。)延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる。(直前の70分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる。)
 - ・ 脳震盪の疑いがある選手が発生した場合の交代について
残りの交代人数と交代回数に関係なく各チーム最大1人まで交代することができる。「脳震盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは、(脳震盪に限らず)いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。交代要員数が5名の場合、両チームが「脳震盪による交代で入る交代要員」を使った場合、各チームは最大で7名の交代要員を使うことができる。
 - ・ ユニフォームの背番号は1～30番を使用する。
 - ・ 飲水タイムとその回数、Cooling Breakの採用 等については、試合当日の気候条件を考慮し、競技規則に準じて主審と会場責任者が適宜判断する。
5. 大会参加料 ・ 金額: 3,000円(振込み手数料は各学校負担)
振込み口座: 十六銀行 多治見支店 普通 1857522 県高体連サッカー専門部 会計 三宅 洋平
納入期限: 5月16日(金) ※学校名(県立等を除く)で振込んでください。例【ギフコウコウ】
6. その他
 - ・ 準備は第1試合の両チーム、後片付けは最終試合の両チームで行う。
 - ・ 試合球は各校持ち寄りとし、大会球として審判が選ぶ。
 - ・ 準決勝・決勝の試合球は、モルテン社ベレーダ5000を使用する。
 - ・ ごみは各学校で責任を持って持ち帰る。また、更衣場所等の清掃を行うこと。
 - ・ メンバー表提出及び選手証の確認を試合開始30分前までに会場本部で行うこと。
 - ・ 今大会上位2チームは東海高等学校総合体育大会に出場し、優勝チームは全国高等学校総合体育大会に出場する。また、今大会上位4チームを、令和7年度全国高校サッカー選手権岐阜県大会のシード校とする。
 - ・ 試合終了後、主審は本部に「審判報告書」を提出し、会場責任者が雪野(郡上高校)へFAXする。
また、「試合結果報告用紙」は会場責任者が写真データにして田中(帝京大可見)へ報告。
 - ・ ベンチは原則、トーナメント表の左に位置するチームを本部からピッチに向かって左側とする。
 - ・ 審判の変更については速やかに雪野(郡上高校)へ連絡する。
準決勝以上に残ったチームは次戦の2日前までに20名(変更可)のメンバーを山田遼介(岐阜北高校)へデータで提出すること。
 - ・ 試合中における中止・中断の決定は、主審と会場責任者の判断に委ねる。
中止と判断した場合、その時点から後日再試合を行う。再試合は、中止された時点・状況からプレーを再開する。
中止と判断された際に出場していた選手が再試合に出場することとする。
何らかの理由で再試合に出場できない選手に関しては、交代枠を使用することにより補充を認める。